

2021年3月30日

東京藝術大学音楽学部

2022年度東京藝術大学大学院音楽研究科（修士課程）、
外国人留学生のための東京藝術大学大学院音楽研究科（修士課程）及び
東京藝術大学大学院音楽研究科（博士後期課程）の選抜方法変更について（予告）

東京藝術大学大学院音楽研究科（修士課程）、外国人留学生のための東京藝術大学大学院音楽研究科（修士課程）及び東京藝術大学大学院音楽研究科（博士後期課程）について、2022年度入試から、下記のとおり選抜方法を変更する。

○東京藝術大学大学院音楽研究科（修士課程）

対 象	音楽文化学専攻のうち音楽学研究分野	
変 更 内 容	「Ⅷ 試験科目の詳細」及び「必要書類」を下記のとおり変更する	
	旧	新（2022年度入試以降）
Ⅷ 試験科目の詳細 (2021年度募集要項 P.29 参照)	1. 専攻論文 試験時間：2時間 各自の専攻テーマについて論じる。 2. 音楽学 試験時間：2時間 音楽美学、音楽理論、西洋音楽史、日本・東洋音楽史、音楽民族学の5部門から2部門を選んで受験する。 3. 口述試問	1. 音楽学 試験時間：2時間 音楽美学、音楽理論、西洋音楽史、日本・東洋音楽史、音楽民族学の5部門から2部門を選んで受験する。 2. 口述試問
必 要 書 類 (2021年度募集要項 P.9 参照)	-	<新規> 専攻論文 大学院修士課程における各自の研究について、以下の項目別に全体で1600字以内で記述すること。 1. 修士課程での研究テーマと、そのテーマを選んだ理由 2. そのテーマに関連してこれまでに自分が参照した研究等（それに対する自分の評価も含めて書くこと） 3. 修士課程における具体的な研究計画

※試験の詳細については変更する可能性があるため、2021年7月に公開する募集要項を必ず確認すること。

○外国人留学生のための東京藝術大学大学院音楽研究科（修士課程）

対 象	音楽文化学専攻のうち音楽学研究分野	
変 更 内 容	「12. 試験内容および課題曲等」及び「必要書類」を下記のとおり変更する	
	旧	新（2022 年度入試以降）
12. 試験内容および課題曲等 (2021 年度募集要項 P.26 参照)	<p>(イ) 専攻論文 志願者各自の音楽学研究分野に関する簡単な論文で、主に修士課程における研究計画をすべて日本語で書くこと。(所要時間 2 時間)</p> <p>(ロ) 音楽学 音楽学の基礎的な知識に関する筆記試験。 (注) 試験内容「音楽学」の受験においては辞書の使用を認める。ただし、使用できる辞書は、言語系の紙媒体の辞書 1 冊のみとする。音楽事典など言語系ではない辞書の使用は認めない。</p> <p>(ハ) 口述試問 日本語で音楽学を専攻する目的および専攻する分野に関する質問に答えるもの。</p>	<p>(イ) 音楽学 音楽学の基礎的な知識に関する筆記試験。 (注) 試験内容「音楽学」の受験においては辞書の使用を認める。ただし、使用できる辞書は、言語系の紙媒体の辞書 1 冊のみとする。音楽事典など言語系ではない辞書の使用は認めない。</p> <p>(ロ) 口述試問 日本語で音楽学を専攻する目的および専攻する分野に関する質問に答えるもの。</p>
必 要 書 類 (2021 年度募集要項 P.7 参照)	-	<p><新規> 専攻論文 大学院修士課程における各自の研究について、以下の項目別に全体で 1600 字以内で記述すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士課程での研究テーマと、そのテーマを選んだ理由 2. そのテーマに関連してこれまでに自分が参照した他者の研究（それに対する自分の評価を含めて書くこと） 3. 修士課程における具体的な研究計画

※試験の詳細については変更する可能性があるため、2021 年 10 月に公開する募集要項を必ず確認すること。

○東京藝術大学大学院音楽研究科（博士後期課程）

対 象	全研究領域	
変 更 内 容	「研究計画に関する小論文及び口述試問」及び「必要書類」を下記のとおり変更する	
	旧	新（2022 年度入試以降）
3. 試験科目概要 (2021 年度募集要項 P.17 参照)	(2) 研究計画に関する小論文及び口述試問 研究の目的及び方法について的小論文（試験時間 2 時間）を書く。小論文に関して口述試問を行う。（口述試問の際、演奏曲目に関する試問を加えることがある。）	(2) 研究計画に関する口述試問 出願時に提出された研究計画に関して口述試問を行う。（口述試問の際、演奏曲目に関する試問を加えることがある。）
必 要 書 類 (2021 年度募集要項 P.9 参照)	-	<p><新規> (声楽研究領域以外の志願者)</p> <p>研究計画 大学院博士後期課程における各自の研究について、以下の項目別に全体で 2400 字以内で記述すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究題目とそれに関する予備的研究の状況 2. 研究題目に関する先行研究への批判 3. 研究に具体的な年次計画 4. 期待される学術的成果とその意義 <p>(声楽研究領域志願者)</p> <p>研究計画 大学院博士後期課程における各自の研究について、以下の項目別に全体で 2400 字以内で記述すること。なお、ここでいう「研究」とは、「演奏研究」を指すこととして述べて構わない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究題目とそれに関する予備的研究の状況 2. 研究題目に関する先行研究への批判 3. 研究（論文および演奏）についての大まかな年次計画（具体的に作品及び曲目等を記入すること）

※試験の詳細については変更する可能性があるため、2021 年 7 月に公開する募集要項を必ず確認すること。

○東京藝術大学大学院音楽研究科（博士後期課程）

対 象	音楽文化学研究領域のうち音楽教育研究分野	
変 更 内 容	「3. 試験科目概要」を下記のとおり変更する	
	旧	新（2022 年度入試以降）
3. 試験科目概要 (2021 年度募集要項 P.17 参照)	<p>(1) 専攻実技等</p> <p>専攻分野の論文（修士論文）に関する口述試問を行う。 (口述試問に基礎学力及び実技を含めることがある。)</p>	<p>(1) 専攻実技等</p> <p>1. 音楽教育研究の動向に関する指定されたテーマについて、1600 字以内で論述する（2 時間）</p> <p>2. 専攻分野の論文（修士論文）に関する口述試問を行う。(口述試問に基礎学力及び実技を含めることがある。)</p>

※試験の詳細については変更する可能性があるため、2021 年 7 月に公開する募集要項を必ず確認すること。